

Calfman Japan season17 南関東ステージ

オペレーションマニュアル  
【TR2】

【審判用】

第2版

作成者	下方 純代
作成日	2020年2月6日
最終更新日	2020年2月7日

## 目次

目次 .....	2
体制 .....	3
会場コース図 .....	4
業務詳細 留意事項 .....	5

## ■スケジュール

7:15~7:30	TO 受付
7:30~9:00	選手受付(全選手)
7:45~9:20	トランジションチェックイン
8:40~9:10	バイクコース試走可能時間(スタートは8:55まで)
9:25~9:45	開会式/競技説明会(除:エリート)

## 競技

10:01~10:40	キッズ(小学生)
10:02~11:05	ジュニア(中学生)/ビギナー
10:03~12:40	エイジ 1W/シチズン
11:00~13:25	エイジ 2W
10:50~11:30	キッズ/ジュニア/ビギナーバイク引き取り TR2 (予定)
11:10~	表彰式(予定)
11:30~12:20	トランジションチェックイン TR2 エリート(予定)
11:40~	競技説明会 エリート
12:45~14:30	エリート女子
13:30~15:00	エリート男子
13:30~	エイジバイク引き取り TR1 (予定)
15:00~	エリートバイク引き取り TR2 (予定)
15:00~	表彰式・閉会式(予定)
競技終了後 TO ミーティング	

## 体制

### 1. TO 一覧

#### チーフ TO / サブチーフ TO 一覧

名前	ポジション	役割	無線	連絡先
下方 純代	チーフ	TR2 統括	無線	080-1244-0679
山口 直子	サブチーフ		無線	
宮城 信隆	PB チーフ	TR2 兼務	無線	

#### TO 一覧および担当エリア

名前	エリア・ポジション	担当・役割	備考
花井 哲	TR2	PB 兼務	
大北 武志	TR2		
大谷 圭吾	TR2	フィニッシュ周回分離管理	

#### ボランティア一覧

TR2 からフィニッシュに向かう横断路にボランティア 2 名予定

会場・コース

1. スタッフ配置図

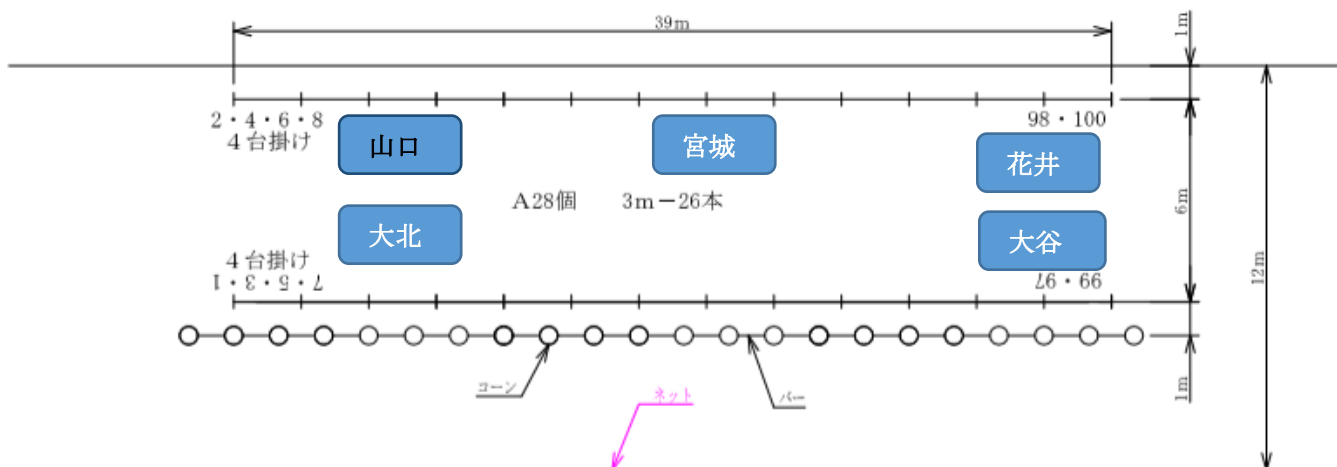
▼ランコース図(キッズ・ジュニア・ビギナー・エリート)



エリート (ビギナー・ジュニア・キッズ) バイクラック

2020. 2. 9

国土交通省側



## 業務詳細・留意事項

### 1. 共通事項

#### ■コース設営

##### 【トランジションエリアの出入り】

- 選手以外の立入禁止 → 特にキッズの親に注意
- オープン時間以外の出入りはチーフ、サブチーフに判断を仰ぐ
- エリア内でのバイク乗車禁止
- バイク・ヘルメットチェックについて
  - ・バイクのナンバーシールは付いているか(ヘルメット前と左右面とフレーム左右)
  - ・ヘルメットのストラップの緩みは全選手チェック
  - ・ペットボトル使用禁止
  - ・カメラ・ビデオ・スマホの装着禁止
- フィニッシュ、周回分岐に向かう横断路を管理する(ボランティア 2 名配置)

##### 【キッズ・ジュニア・ビギナーの場合】

- DH バー禁止

##### 【エリートの場合】

- 尖ったエアロヘルメット禁止
- クリップオンハンドルはブレーキバーを越えない。
- クリップオンの先方の両先端は、市販の硬質ブリッジでつながれているか、双方が接触していなければならない
- ブレーキレバー又はギアレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない
- クリップオンハンドルの最高部と肘あての最低部の高さの差は 10cm を超えてはならない
- ウォーターボトルとそのホルダーはハンドルまたはクリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない
- 所定のトレイにシューズやヘルメットが入っているかを確認し、違反者はナンバーを控え、競技本部に連絡(できるだけ写真撮影をする)。(第1ランシューズを第2ランで使用する場合はトレイに入れる必要は無)
- ヘルメットのストラップ違反はペナルティ対象
- バイクフィニッシュ時は、バイクの前掛け OK
- TR2 クローズ(12:20)後セットアップはペナルティ対象
- 強風時、トレイを置かない場合、レースナンバーから 50 センチ以内に 用具を置くこと。(トレイなしの場合、テープ等マーキングし、置く範囲が特定できるようにしておく)
- 強風時は、バイクをハンドル掛けにする場合があります。その場合はハンドルの両側をラックに 掛けることとする
- 強風時は、セットアップ時のヘルメットストラップ締めを可
- その他、安全性から判断して危険な場合には、TD、HR に相談する

### 【セッティング時のチェックについて】

- バイクラックへのバイクの掛け方 → 片掛け
- キッズが目印として飾りものをラックに付けることは禁止
- 大きい荷物はエリア内の所定の場所に置いてもらう

### 【競技中のチェック事項】

- ヘルメットのストラップ → 違反の場合はその場で注意して修正させる
- ストラップを留めてからバイクをラックから外す
- バイクをラックに掛けてからストラップを外す □ レースナンバーカード → 前後両面
- レースウェア 前開きジッパーの場合、前が開いていたら注意して修正させる。バイク、ランでの裸は禁止

### 【リタイア選手の確認】

- リタイア申請があった場合、レースナンバーを控え、アンクルバンドを回収する
- DNS、バイクリタイアについてはラックに印をつける

### 【競技終了後のチェック事項】

- バイクピックアップの時間は、別シートのタイムチャートに従う
- バイク引取時の本人確認
- レースナンバー（ナンバーカード、とバイクのナンバーシールとの照合
- キッズの場合、親が引き取りに来る場合があるが、その場合も同様

## 2. PB（ペナルティボックス）

- エリートのみ適用でランコース上に設置。審判長からの指示により対象選手のレースナンバーをPB ボックス内ホワイトボードに記載し、選手に良く見える様に掲示。PB への入場は選手責任（声掛けはしない）。
- ペナルティは基本 15 秒
- ここ数年、ペナルティ対象者が多く、複数の選手を同時に入るケースが生じています。ラン担当 TO はエイジ終了後にサポートをする

## 3. 業務別詳細および留意点

- 各ブロック別の審判員とボランティアの配置は「スタッフ配置図」の通りです。ブロック単位に審判員はボランティアと協力して競技に支障の出ないよう責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をしてください

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
チェックイン チェックアウト	トランジション 担当で分担	トランジションエリアは選手以外入場禁止です。入場の際にはレースナンバーを確認してください。
エリア内監視	トランジション 担当で分担	トランジション内はバイク乗車禁止です。ラックからおろす前にヘルメット着用、ラックに掛けてからヘルメットを脱ぐことを徹底させてください。 選手が交錯しないよう、声をかけてください。
乗車ライン 降車ライン	バイク担当で 対応	乗車ラインを超えてから乗車、降車ライン手前で下車させてください。

#### 4. 救護を要する選手対応

- 競技運営マニュアルに準じる

#### 5. 備品一覧

- トラメガ×1
- メジャー（0.5mの範囲確認）
- クリップオンバーのチェックが可能なように板または段ボール
- ガムテープ（2色）→ DNS、リタイア選手のバイクラックへの印、用具BOX印に使用
- マジック
- キッズバイク吊り下げ用紐
- 予備の白紙レースナンバーカード、シール、ゴム紐（大会本部受